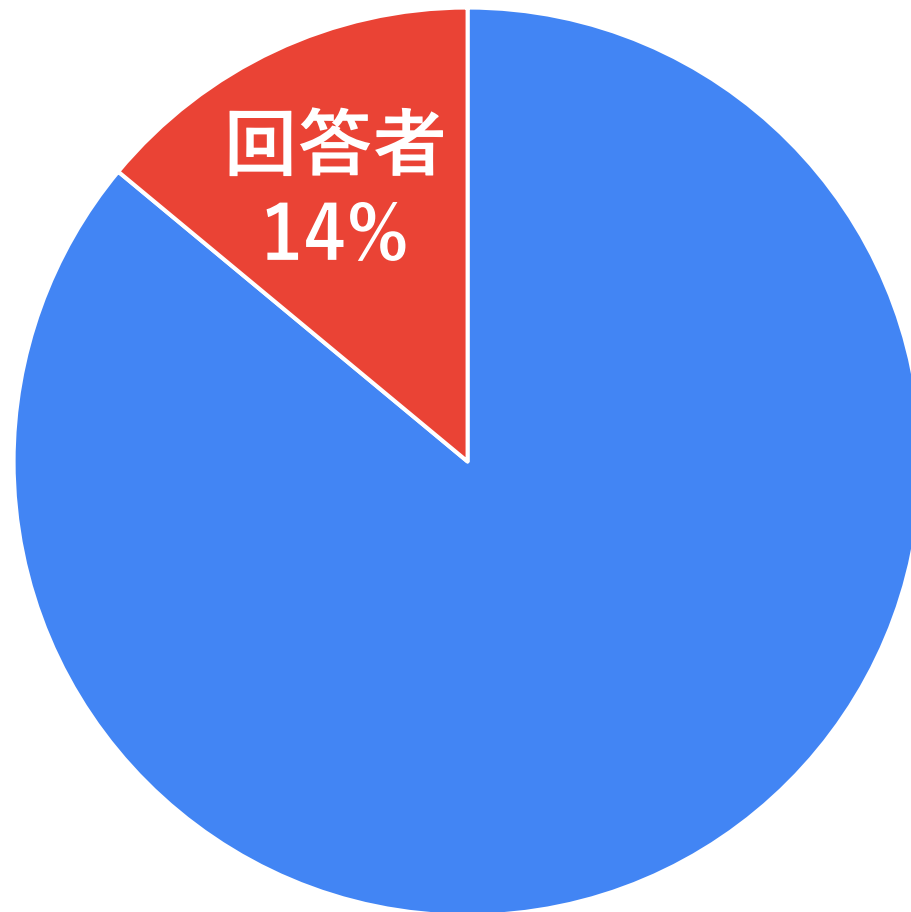


喫煙・禁煙に関する アンケート結果

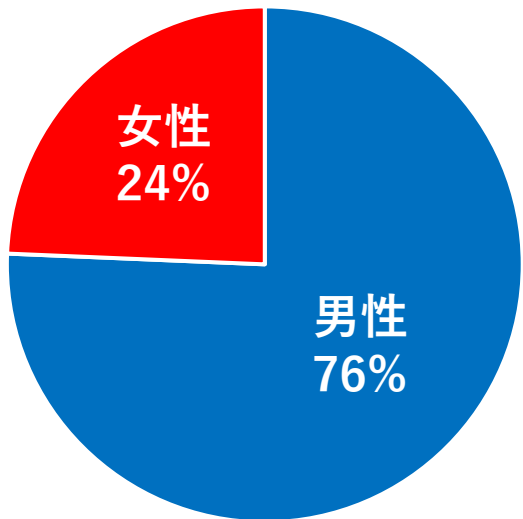
日本高血圧学会
禁煙推進委員会

アンケート回答率



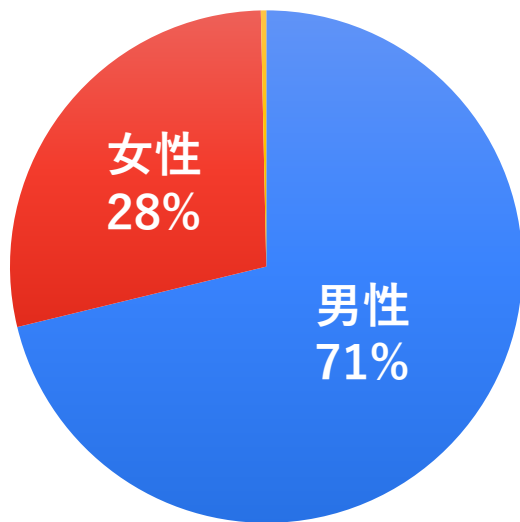
学会Newsメール送信先4200名中

JSH会員全体

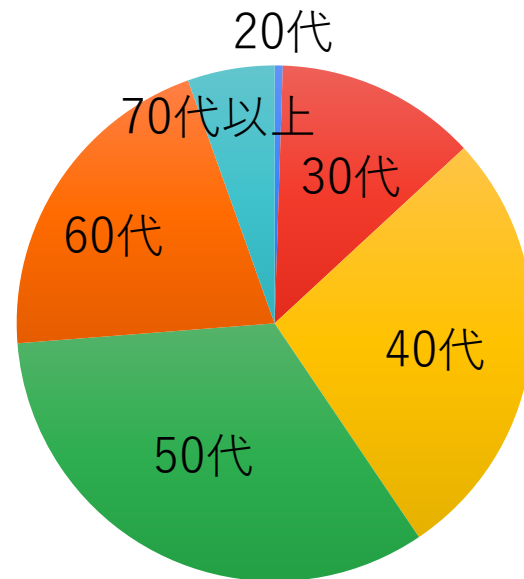


回答者属性 (587名)

性別

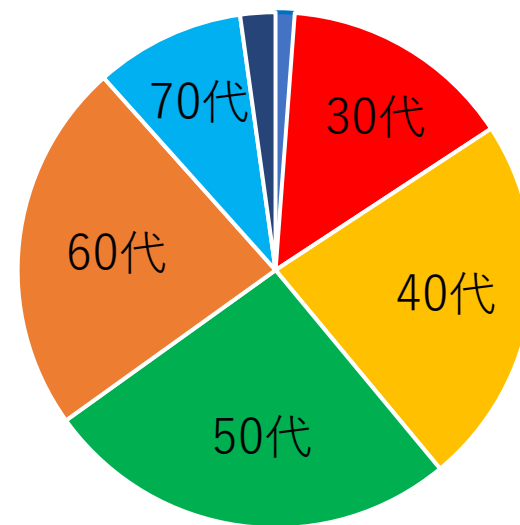


年代

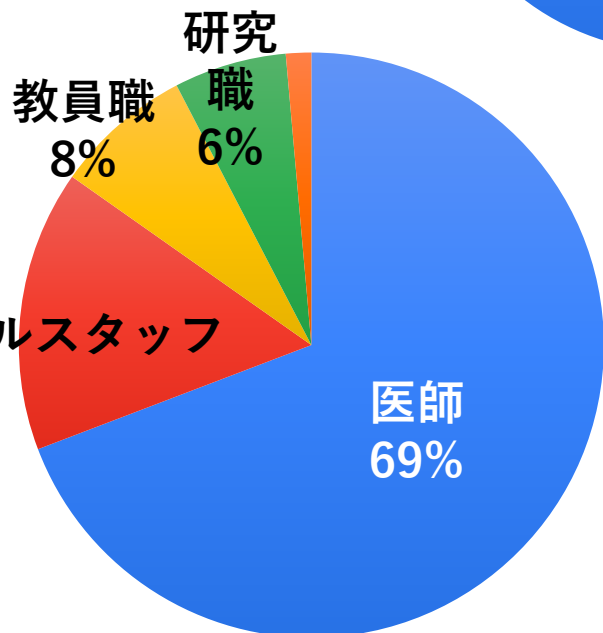


JSH会員全体

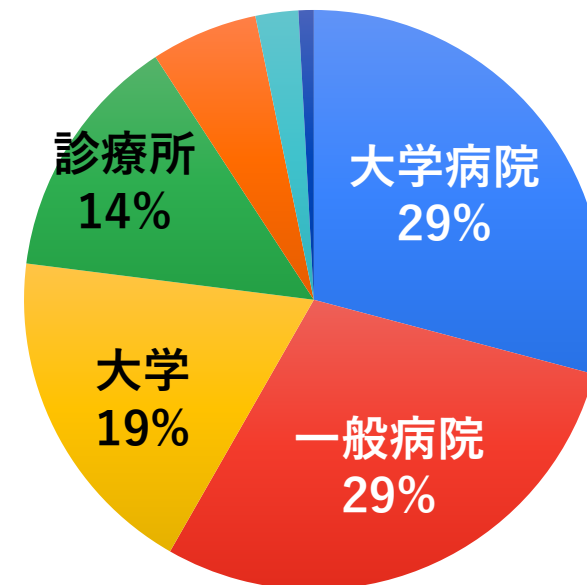
80代20代



職種

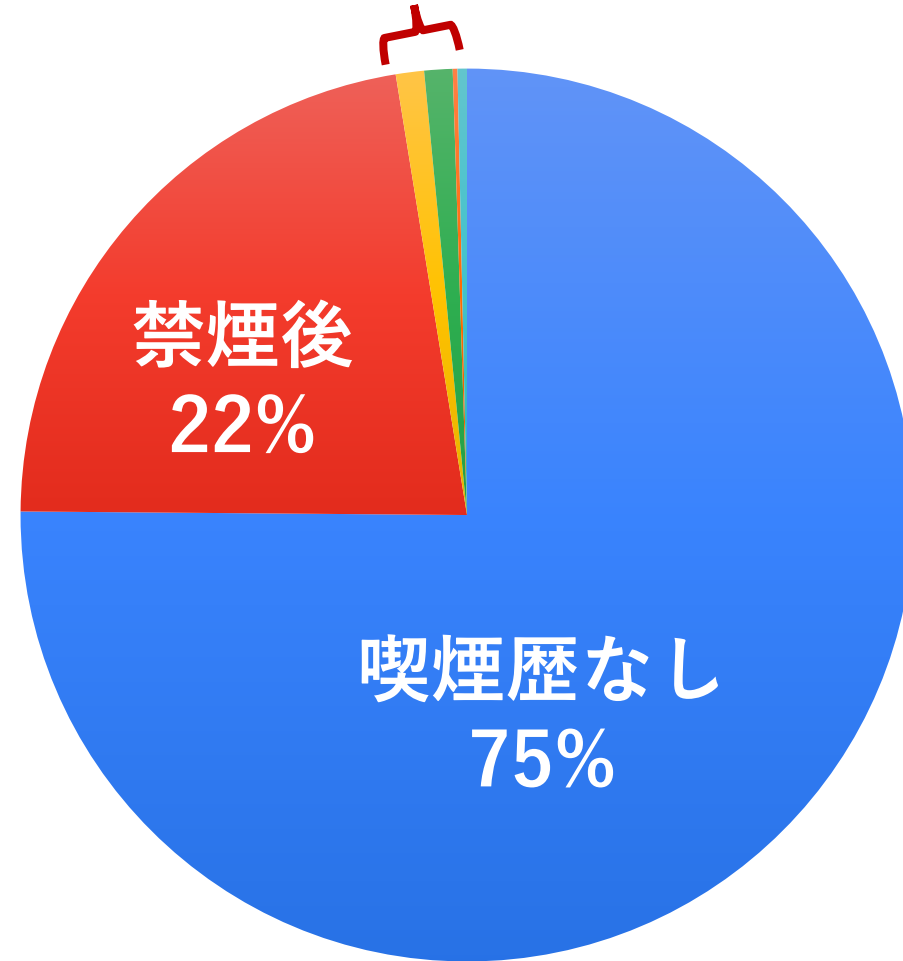


所属施設



喫煙状況

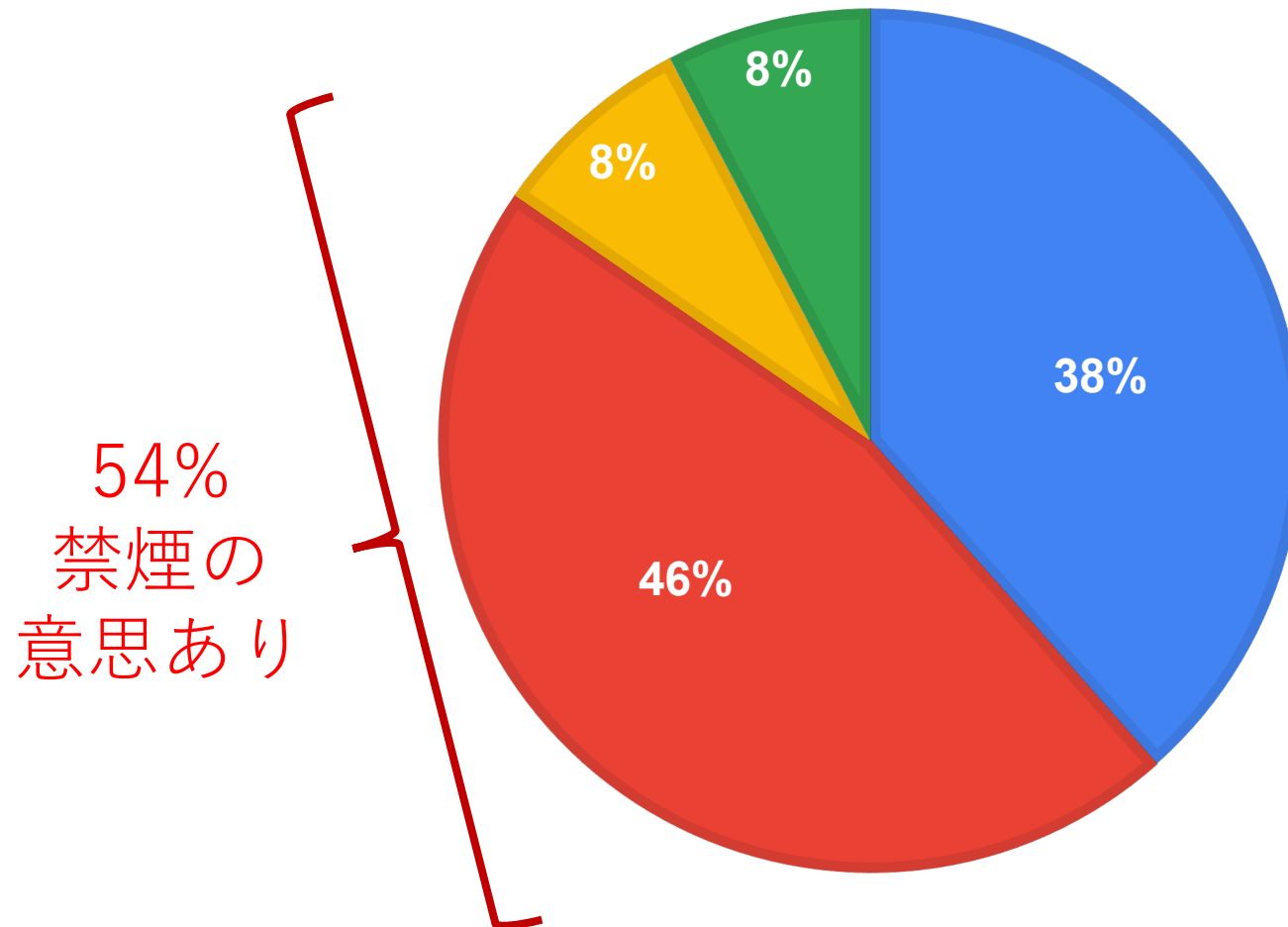
喫煙者13名/587名 = 2.2%



■ 喫煙歴なし ■ 禁煙した ■ 紙巻きたばこ ■ 加熱式たばこ ■ 両方 ■ 無回答
6名 6名 1名

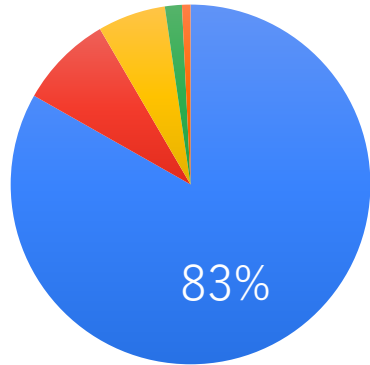
喫煙者の禁煙の意思 (喫煙者13名に対し)

■ 関心なし ■ 6か月以内なし ■ 1か月以内なし ■ 無回答



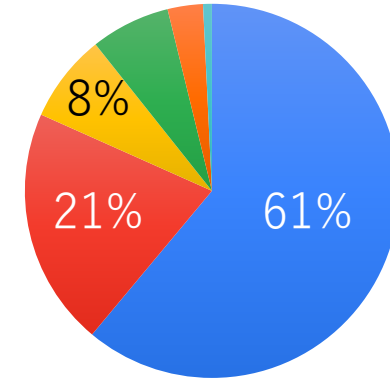
禁煙者への質問

禁煙成功からの経過時間



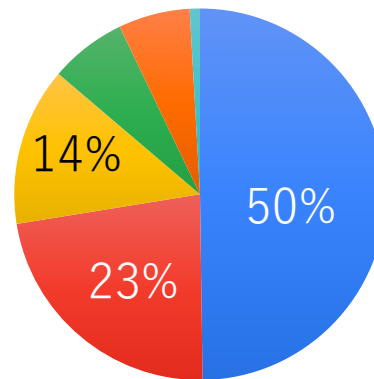
■ 10年以上 ■ 5-9年 ■ 1-4年 ■ 1年未満 ■ 無回答

何回目で禁煙成功したか？



■ 1回目 ■ 2-4回 ■ 10回以上
■ わからない ■ 5-9回 ■ 無回答

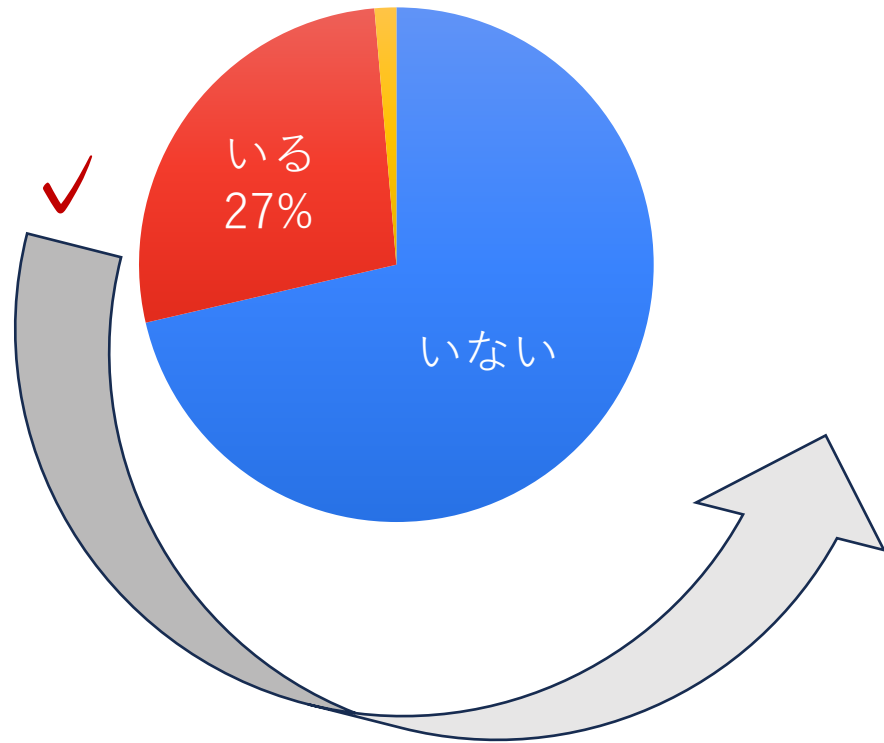
禁煙に重要なものは？



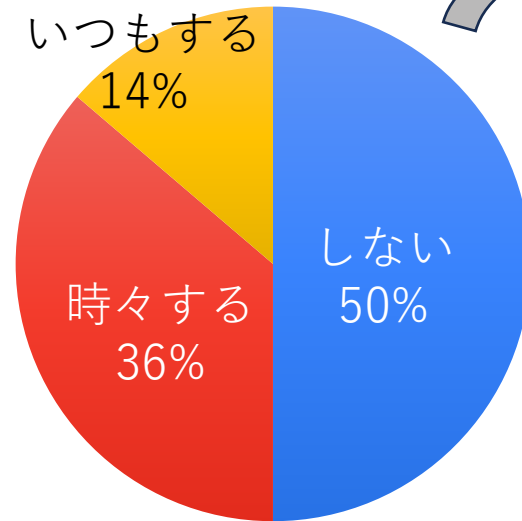
■ 本人の意志 ■ イベント ■ 周囲の援助
■ 禁煙補助薬 ■ 禁煙外来 ■ その他

全員へ（周囲の喫煙者への対応）

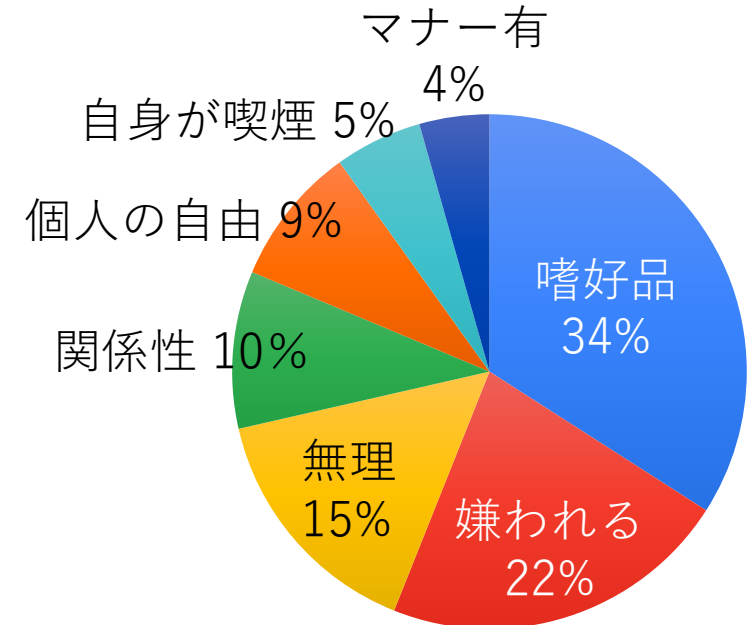
周囲に喫煙者は？



周囲の喫煙者に禁煙を勧めているか？
(周囲に喫煙者がいる人)



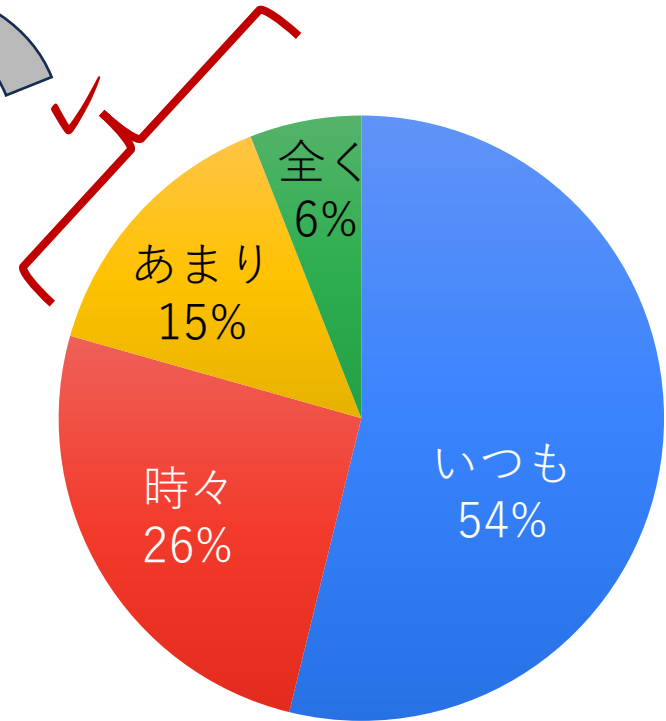
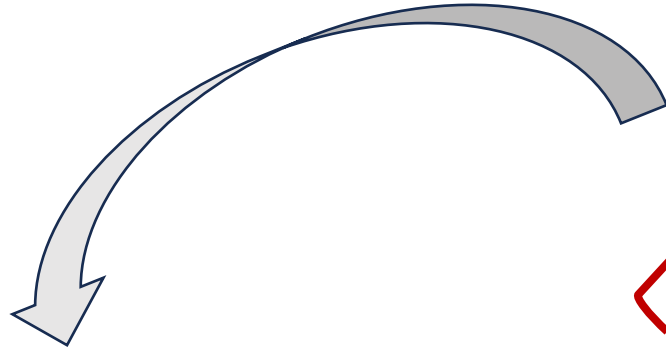
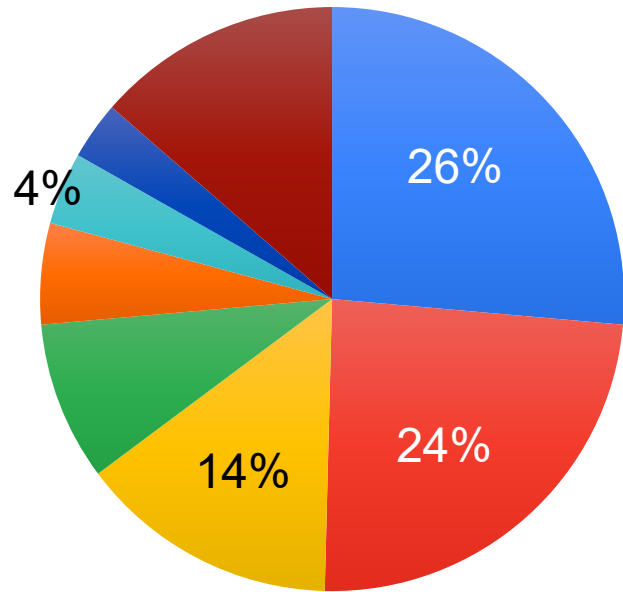
なぜ勧めないのか？



全員へ（受動喫煙への意識）

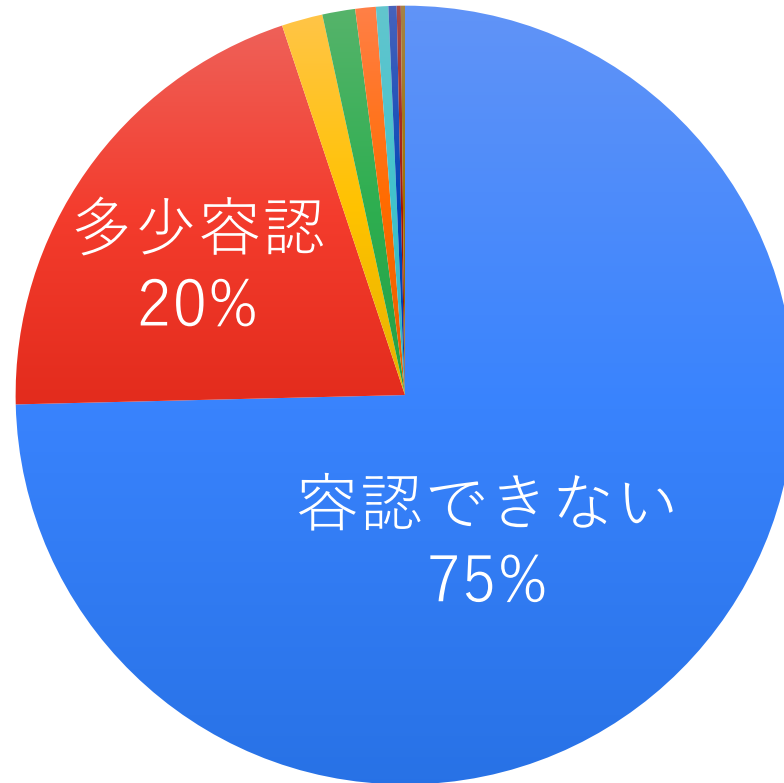
どうして意識していないのか？
（あまり、全くと答えた方へ）

受動喫煙対策への意識



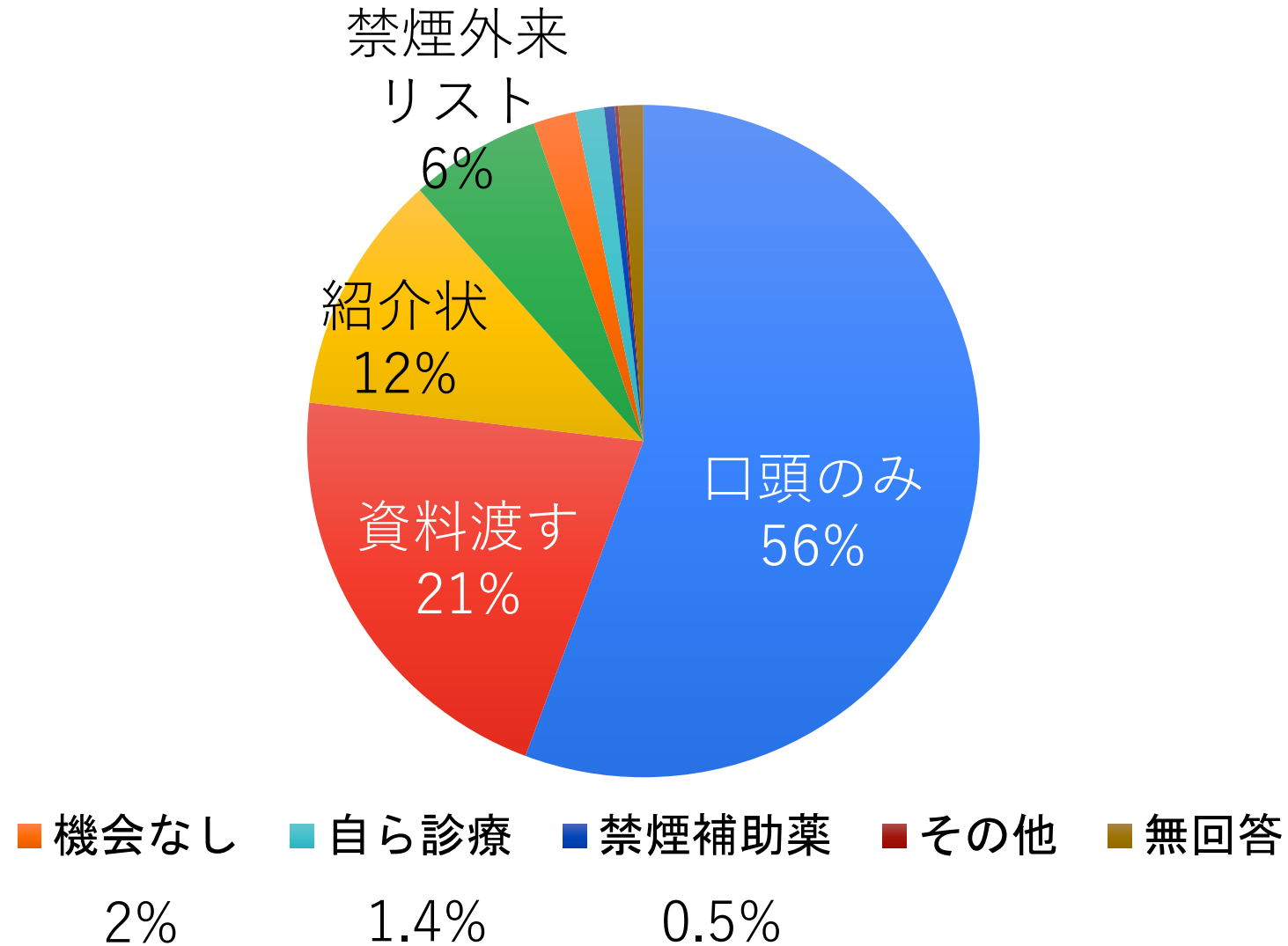
- 対策について知らない
- 行く店はほとんど禁煙
- その他
- 理由なし
- 抵抗なし
- 周囲に喫煙者
- 他を優先
- 無回答

全員へ (加熱式たばこに対する認識)



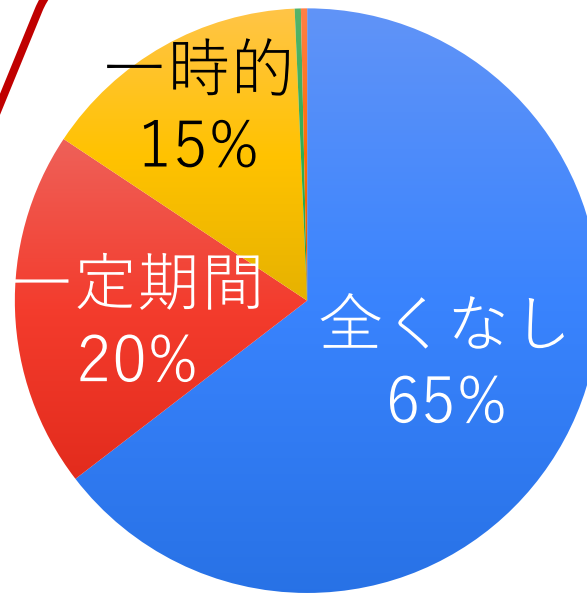
■ わからない 2% ■ 容認できる 1% ■ どちらでもない 1% ■ 加熱式の方がいい 1% ■ 加熱式の方が悪い 1% ■ どちらも容認 ■ 無回答

全員へ（外来での禁煙の勧め方）



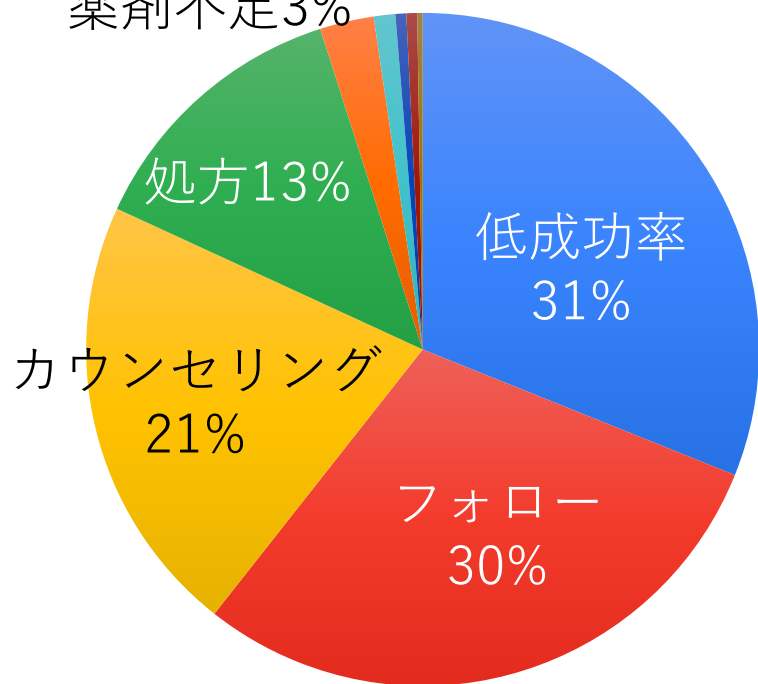
全員へ（禁煙外来について）

禁煙外来従事経験



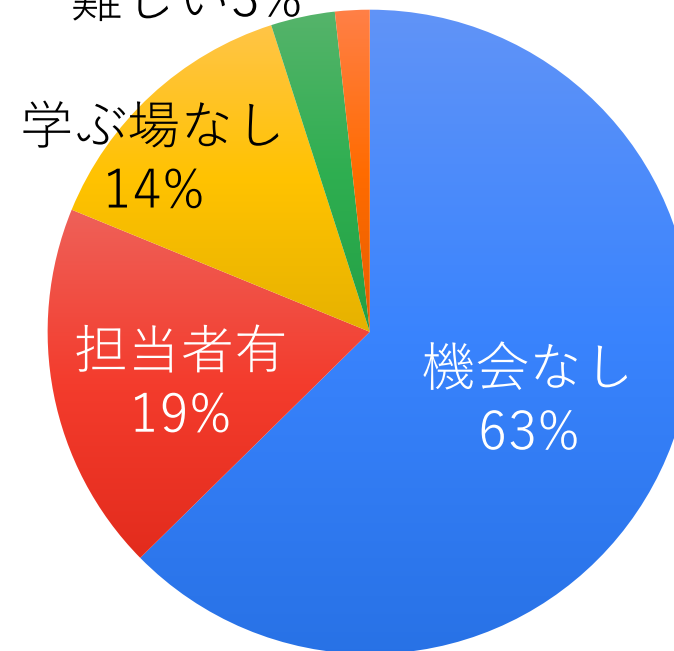
禁煙外来で困難に思うこと
(経験ありの方)

やる気なし1%
薬剤不足3%



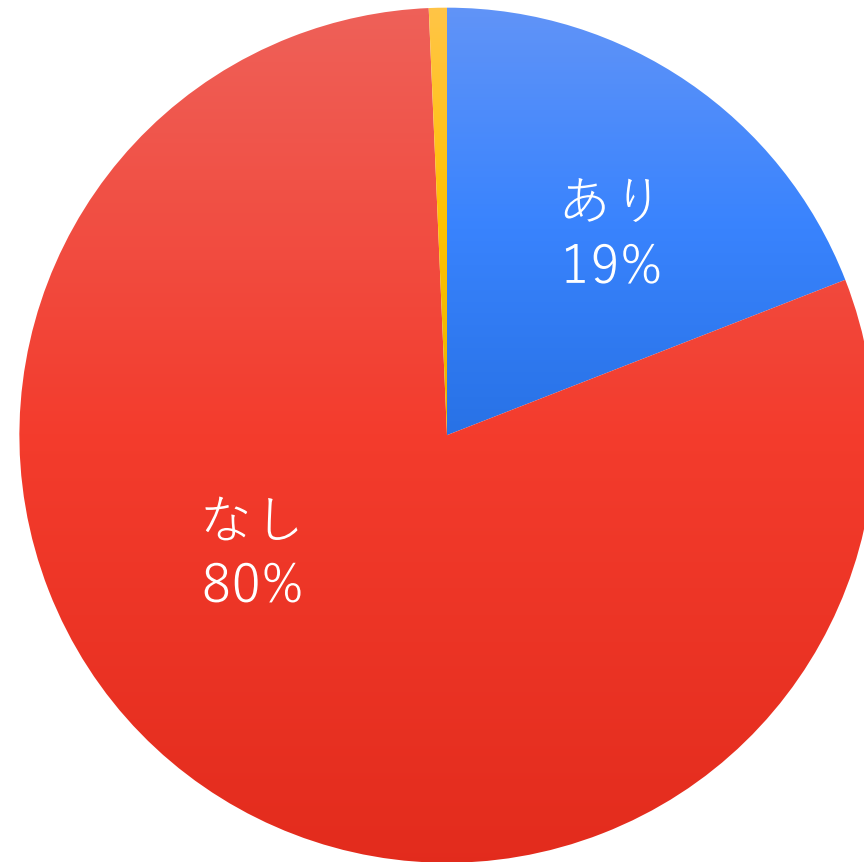
経験がない理由
(経験ない方)

無関心2%
難しい3%



■ その他 ■ 無回答

全員へ（たばこに関する研究歴）



まとめと考察

1. アンケート回答率は低かった。目標の半分程度。
→禁煙や喫煙への関心が希薄。当たり前過ぎて？
2. 喫煙率は少なく、これまでの他の報告と同程度。
→ただし、0ではない。会員自ら禁煙を！！
3. 周囲に喫煙者がいる者のうち、禁煙を勧めているものは約半数。
→まずは、周囲の人から禁煙への声掛けをしよう！！
4. 受動喫煙への意識が薄い者が約20%。
→意識を高める啓発活動が必要
5. 加熱式たばこの認識は20%が多少容認できると回答。
→長期使用による健康被害など、まだ不明な点もあり。当委員会から情報発信を！！
6. 禁煙外来従事した経験がない者が65%
→禁煙外来診療のe-learningの紹介
7. たばこに関する研究歴のある者は19%
→学会での発表者に禁煙推進奨励賞授与、HRへの投稿推進

結語

今回のアンケートを通して、改めて禁煙活動を推進していく必要があることがわかった。

禁煙宣言を改訂し、そのきっかけとしたい。